



## アジア・オセアニアフォーラム

7月24日(火)から和歌山市を中心に、「世界との対話：アジア・オセアニア高校生フォーラム」が開かれ、県内から10校と県外から5校、海外から20校の生徒が参加しました。本校からは2年D組の進藤萌子さんが参加し発表を行いました。24日は開会式と参加者の地域紹介、25日は高野山にての世界遺産ツアー、26日は研究の成果を発表する分科会が開かれました。そして最終日の27日には、全体会と知事レセプションを行い参加者同士の交流を図りました。海外からの参加者が多いので、会の中で用いる言語はすべて英語でした。以下は感想文です。



私は7月23日から28日にかけて、アジア・オセアニア高校生フォーラムに参加しました。アジア・オセアニア高校生フォーラムとは、和歌山県内外の高校生とアジア・オセアニアの国や地域の高校生が、共に世界共通の課題、教育や観光などの約四つのテーマについて意見交換、プレゼンテーション、文化紹介等を通じてグローバル社会で活躍できるリーダーを育成することを目的に実施されています。海外からは、インドや中国を始めとした、30の国と地域が、国内では、和歌山県内の高校数校と、他県から5校が参加しました。



開会式に始まり、世界遺産の高野山研修ツアー、そして各々のプレゼンを行う分科会。分科会からそれぞれチーム内で共通する課題を提議し、一人一人の考えを一定程度で述べると共に、各チームのプレゼンのまとめを発表する全体会、という流れでした。

初日は、海外の生徒同士、日本の生徒同士、で会話している、といったように緊張していました。そこから段々”自分から”話しかけていくようになり、最終日には、それまで話せていなかった人とも気軽に交流できたようになり、始めはお互いに緊張していたけど、共通の話題で盛り上がり、ふざけあったり、楽しく過ごせました。ただ、様々な人から質問や話しかけてくれる中で、私はその英語が聞き取れなかったり、正しい応答ができず、相手を困らせてしまうことが多くありました。もし私手今よりもっと英語を話すことができたら、より相手との交流ができていると思います。しかし、相手の高校生の母国語は英語ではありません。皆勉強して、英語で会話をしているのです。

今回学んだことから、私は将来海外について学んでいきたいとも思っているため、より真剣に英語に向き合い、取り組んでいきたいと思いました。(進藤萌子)

## イスタンブール高校からの贈り物

このフォーラムに、本校の姉妹校であるイスタンブール高校も参加していて、会の合間に写真のような飾り皿を頂きました。イスタンブール高校の皆様、ありがとうございました。



## 茶道部ボランティア

今年も8月10日(金)に茶道部が「にしき園」を訪れ、恒例のボランティアお茶会を実施し、入所や通所のお年寄りの方々約70人に、抹茶を振る舞いました。

当日は壇上で部員がお点前を披露し、他の部員がお年寄り一人一人に茶菓子、抹茶の順で出していきました。みなさんに楽しんで頂けたようで、部長の3年生、上屋敷希美さんは「茶道をやっていた人は、当時を思い出してもらえたかと思う。楽しんでもらえてよかった」と話していました。



## 豊かな生徒づくり応援事業

串本町を拠点として活躍していた「南紀わかものプロジェクト」から、本校(地域協議会)にご寄付を頂くことになりました。関係者でこの活用方法について話し合った結果、このご寄付を原資として「豊かな生徒づくり応援事業」を立ち上げることになりました。これは、生徒諸君からの地域貢献活動を資金面からサポートするもので、3万円を上限として助成します。8月1日(水)に同プロジェクトの南畑さんと森さんが来校され、学校を代表して生徒会とCGSのメンバーに、活動の趣旨と資金を託して頂きました。



同プロジェクトの皆様、ありがとうございました。なお、現在この事業を受けつけていますので、希望等があれば、まず担任やクラブ顧問の先生に相談して下さい。

## 登校日と1年防災訓練

8月1日(水)は登校日でしたが、1年生は串本消防署の方々を講師に迎えて防災訓練(救急救命講習)を行いました。

訓練では、全体会で救急救命法の実演指導を見学した後、1年生全員が6班に分かれて、救急救命法の講習を受けました。心臓マッサージや人工呼吸の方法や自動体外式除細動器(AED)の使い方を学びましたが、どれも実践的なものでした。



その時は、いつ来るかわかりません。また災害発生時にも、この技能は活かされます。みんな真剣に、講習に取り組んでいました。

## オープンスクール

8月2日(木)に中学生対象のオープンスクールを実施しました。熱中症対策として、今年はエアコンがある教室で開催しました。また、生徒主体で会を運営するように変更し、司会や説明は全て生徒で行いました。



暑い中をお越し頂いた皆様、ありがとうございました。